

令和3年度 学力向上マニフェスト

学校名 荒川区立第三瑞光小学校

事業名	取組の内容及び目標 (昨年度の区学力調査等の結果・分析等を踏まえて)
問題解決能力の育成（理科授業補助）	<p>【内容】区の学力調査の結果を見ると、理科を実施した学年の中で理科授業補助者を配置して授業を行った学年のみが区平均を上回っている。実感を伴った理解を促したり、科学的な見方や考え方を養ったりするためには、時間的な猶予や個別のかわりが必要となるため、複数での指導体制を整える。</p> <p>【目標】年度末の学校評価児童アンケートにおいて、【理科・生活科の充実】で肯定的評価を昨年度以上とする。</p>
英語教育の充実	<p>【内容】「東京グローバルゲートウェイ」を活用した英語体験プログラムを6年生児童対象として実施する。日常生活に根ざしたプログラムを体験することを通して、国際感覚及び社会性の醸成を図る。</p> <p>【目標】学校評価児童アンケートの「社会性の伸長」の肯定的評価を昨年度以上とする。</p>
TPCを活用した個に応じた基礎学力の向上	<p>【内容】学力調査において、区、都、全国調査で、学年が上がるに従って正答率が下がる傾向があり、全学年でTPCを活用した個に応じた学習支援システムを継続して活用し、児童の「分かる」学習場面を増やす。本システムを家庭学習にも積極的に生かすよう連携していく。</p> <p>【目標】学校評価児童アンケートの「分かる授業」の肯定的評価を昨年度以上とする。</p>
あらかわ寺子屋	<p>【内容】全学年児童希望者を対象とし、外部指導員（TAや補充学習指導員）に加えて専科教員等を指導者に配置し、双方の指導の実効性を高める。</p> <p>【目標】年度末の学校評価児童アンケートにおいて、【個に応じた指導】に関する肯定的評価を今年度以上とする。</p>